

# 日本サッカー協会100周年「功労表彰」「特別功労表彰」を受賞

日本サッカー協会(JFA)は2021年9月で創立100周年を迎えます。この記念すべき100周年に際し、長年の日本サッカー発展への貢献が認められ、一般社団法人高梁スポーツクラブ及び吉備国際大学Charme岡山高梁の関係者として、有光 正巳、太田 真司が「功労表彰」を、吉備国際大学Charme岡山高梁が団体(チーム)として「特別功労表彰」を賜ることとなりました。

この度は、日本サッカー協会(JFA)100周年記念にあたり功労賞の受賞を受け賜り感謝しております。高梁と言う小さな町で中学からサッカーを始め31歳の時、小学生の保護者から、「高梁にもサッカーやりたい子供達がいるから指導して頂けませんか」とチームを立ち上げ、良い選手、指導者、保護者に恵まれて38年間、現在も継続できています。その間、吉備国際大学男子、女子(シャルム)のサッカー部と関わり神原スポーツ公園の人工芝、シャルムスタジアム建設に携わり今に至っています。これからも微力ですがサッカーの発展に少しでも貢献したいと思えます。

高梁サッカー協会 理事長  
高梁スポーツクラブ 理事  
有光 正巳

この度は、日本サッカー協会(JFA)100周年表彰受賞において功労表彰をいただき有難うございました。今回、功労表彰を受賞できたのは、様々な機会をいただき、未熟な私を支え続けて下さった日本サッカー協会をはじめ、日本女子サッカーリーグ、全日本大学女子サッカー連盟、岡山県サッカー協会、吉備国際大学、シャルムに関わる皆様のお陰です。心より感謝申し上げます。今後も日本サッカー界の発展と普及に尽力し、より一層仕事に励んで参りますので引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます

吉備国際大学Charme岡山高梁  
吉備国際大学女子サッカー部  
監督 太田 真司

この度は、日本サッカー協会(JFA)100周年表彰受賞において、団体(チーム)として「特別功労表彰」と大変名誉な賞を頂き、誠にありがとうございます。チーム発足から11年、『スポーツを通して地域社会の健康と文化を育み、笑顔で活気溢れる街作りに貢献します。そして、スポーツの持つ力を信じて夢や希望を抱き、人々と感動を共有します。』をクラブ理念に掲げ、我々が目指すスポーツ文化の振興とあいさつ運動・ゴミ拾い、イベント参加、サッカー教室等、地域に密着した活動を続けてきた事が評価され、嬉しく思います。今後もスポーツの力を通じて、安心・安全・綺麗で住みやすいまちにするために推進してまいります。

吉備国際大学Charme岡山高梁

